第21講
19世紀の英・伊・独・露・米国史

〔1〕イギリス

①**世界の工場**…“**パクス＝ブリタニカ**”

資本主義の確立

・**産業資本家**による**自由放任主義**（自由競争・自由貿易）の主張

・**アダム＝スミス**…『**諸国民の富（国富論）**』（1776）

労働問題

・資本家階級（ブルジョワジー）　VS　**労働者階級（プロレタリアート）**

・**女性・子供の労働**（未熟練労働者）

長時間低賃金労働

労働条件改善のための**労働組合**の結成と組織的な組合運動の展開

社会主義思想による労働運動の理論化

工場法の制定（1833）…**ロバート＝オーウェン**らによる提唱

・**機械打ちこわし運動**…**ラダイト運動**（1811 ～ 17）

②**自由主義的改革**

市民革命によるブルジョワ民主主義の実現・産業革命による産業資本家の台頭

審査法（1673．公職就任者を国教徒に限定）の廃止（1828）

カトリック教徒解放法の制定（1829）

・オコンネルの活躍

第1回選挙法改正（1832）

腐敗選挙区の廃止

産業資本家への参政権拡大

→労働者らは参政権要求運動（チャーティスト運動）の展開へ.

東インド会社の貿易独占権廃止

インド貿易独占権の廃止（1813）・**中国貿易独占権の廃止**（1833）・**商業活動の停止**（1834）

穀物法（1815．穀物価格の下落防止）の廃止（1846）

コブデン・ブライトらによる**反穀物法同盟**（1839．マンチェスター）

航海法（1651．植民地貿易の独占）の廃止（1849）…**自由貿易主義**の確立

③**ヴィクトリア時代**（1837 ～ 1901）“**パクス＝ブリタニカ**”

二大政党政治

保守党（トーリ党）‥**ディズレーリ**…帝国主義政策（大英国主義）

自由党（ホイッグ党）‥**グラッドストン**…自由主義的改革（小英国主義）

選挙法改正

・**第２回**（1867 ～ 68）…**都市労働者**に選挙権拡大

・**第３回**（1884．グラッドストン内閣）…**農業労働者・鉱山労働者**に選挙権拡大

教育法（1870）・**労働組合法**（1871）

フェビアン協会（1884）…ウェッブ夫妻・バーナード＝ショー

議会主義（漸進的社会改良主義）による社会主義

自治領の成立…白人系植民地

カナダ連邦（1867）

オーストラリア連邦（1901）・**ニュージーランド**（1907）・**南アフリカ連邦**（1910）

④**アイルランド**

クロムウェル…**アイルランド征服**・植民地化（1649）

グレートブリテン＝アイルランド連合王国（1801）…イギリスによる**アイルランド併合**

ジャガイモ飢饉（1840年代半）…凶作・多数の餓死者

アイルランド土地法（1870）…小作権の安定

アイルランド自治法案（1886・93．グラッドストン内閣）…保守党の反対で廃案

シン＝フェイン党（1905）

アイルランド自治法の成立（1914）…アスキス内閣（自由党）．実施延期

アイルランド武装蜂起（**イースター蜂起**．1916）

アイルランド自由国（1922．自治領）…自治法の実施（英ロイド＝ジョージ内閣）

デ＝ヴァレラ内閣成立（1932）…独立運動

アルスター（北アイルランド）…イギリス領

エール（1937）へと改称

アイルランド（1949）…英連邦離脱（独立）

〔**2**〕**イタリアの統一**

サルデーニャ王国による統一活動

ヴィットーリオ＝エマヌエーレ２世（1849 ～ 61）が主導

首相**カヴール**

クリミア戦争への参戦（1855）

プロンビエール密約（1858）…仏（**ナポレオン３世**）との密約．

統一戦争の援助を条件に**サヴォイア・ニース**の割譲を約束．

イタリアの統一

イタリア統一戦争（1859）

・ナポレオン３世の背信（墺とのヴィラフランカの講和．1859）

・**ロンバルディア獲得**（1859）

中部イタリア併合（1860）．仏へ**サヴォイア・ニース**の割譲（1860）

ガリバルディの活躍

千人隊（赤シャツ隊）を率い**シチリア占領**（1860）

両シチリア王国をサルデーニャ王へ献上（1860）

イタリア王国の成立（1861．都：トリノ）

ヴィットーリオ＝エマヌエーレ２世

ヴェネツィア併合（1866）…**普墺戦争**のとき

教皇領占領（1870）…**独仏（普仏）戦争**のとき

ローマ遷都（1871）

教皇…「ヴァチカンの囚人」としてイタリア王国と対立　→　ラテラノ条約（1929）

未回収のイタリア

・**南チロル・トリエステ**（墺領）　→　サン＝ジェルマン条約により回収（1919）

〔３〕ドイツの統一

A．ブルシェンシャフト（ドイツ学生同盟）

メッテルニヒの抑圧（1819）

B．フランクフルト国民議会（1848 ～ 49）

小ドイツ主義による統一

→　普王（フリードリヒ＝ヴィルヘルム４世）の拒否

C．プロイセンの発展と統一活動

ドイツ関税同盟（1834）…経済学者**リスト**（保護貿易主義）の理論に基づく

プロイセンを中心とするドイツの経済的統一（墺を除く）

ヴィルヘルム１世

首相**ビスマルク**（1862 ～ 90．**ユンカー**出身）

鉄血政策

ユンカー…地主貴族（エルベ川以東）

デンマーク戦争（1864）…シュレスヴィヒ・ホルシュタイン問題

プロイセン＝オーストリア（普墺）戦争（1866）

ドイツ連邦解体　→　**北ドイツ連邦**（1867 ～ 71）形成

オーストリア＝ハンガリー（二重）帝国の成立（1867 ～ 1918）

ドイツ＝フランス（独仏，プロイセン＝フランス（普仏））戦争（1870 ～ 71）

スペイン王位継承問題

ナポレオン３世は**スダン（セダン）**で降伏（1870）

講和条約（1871）…仏から**アルザス・ロレーヌ**地方・賠償金獲得

D．ドイツ帝国の成立（1871 ～ 1918．首都ベルリン）
皇帝**ヴィルヘルム１世**の即位
ドイツ皇帝に即位（1871．ヴェルサイユ宮殿で戴冠式）
初代帝国宰相**ビスマルク**（1871 ～ 90）
保護関税法（1879）
文化闘争…中央党（南独のカトリック教徒）との対立
社会主義者鎮圧法（1878 ～ 90）の制定…**ドイツ社会主義労働者党**の結成（1875）
社会政策の実施…「アメとムチの政策」
疾病保険（1883）・災害保険（1884）など

〔4〕ロシア
①**アレクサンドル１世**（1801 ～ 25）
ロシア遠征（ナポレオン戦争）を撃退
神聖同盟を提唱…ヨーロッパの憲兵（19C．ウィーン体制下）

②**ニコライ１世**（1825 ～ 55）
デカブリストの乱（1825）・**ポーランド蜂起**（1830 ～ 31）を鎮圧
ギリシア独立戦争・エジプト＝トルコ戦争・クリミア戦争（1853 ～ 56）への参戦

③**アレクサンドル２世**（1855 ～ 81）
クリミア戦争での敗北
→　**農奴解放令**（1861）
ポーランドの反乱（1863 ～ 64）の鎮圧
ロシア＝トルコ（露土戦争．1877 ～ 78）…サン=ステファノ条約でブルガリアを保護国化
ナロードニキの運動（1860 ～ 70年代）
インテリゲンツィア（知識人階級）による農民への啓蒙活動
“ヴ＝ナロード（人民の中へ）”　→　ナロードニキ（人民主義者）
ミール（農村共同体）を基盤に平等社会の実現を目指す
ニヒリズム（虚無主義）　→　アナーキズム（無政府主義）と結合
テロリズム…**アレクサンドル２世暗殺**（1881．アレクサンドル３世即位）

〔5〕アメリカ合衆国

憲法制定会議（1787. **フィラデルフィア**）

連邦派と**州権派**の対立

合衆国大統領

ワシントン（第１代）

アダムズ（第２代）

ジェファソン大統領（第３代）

・アメリカ＝イギリス（米英）戦争

モンロー大統領（第５代）

・**モンロー宣言**（1823）…相互不干渉主義（**モンロー主義**）→　孤立主義

ジャクソン大統領（第７代. **西部出身**）

・**ジャクソニアン＝デモクラシー**

・二大政党の成立

・ジャクソン派（州権派）…**民主党**（1828）

・反ジャクソン派（連邦派）…**共和党**（1854）

・**先住民強制移住法**（1830）…ミシシッピ川以西への追放（「涙の旅路」）

領土の拡大（1783. パリ条約）…**ミシシッピ川以東のルイジアナ**

ルイジアナ（1803. ミシシッピ川以西）…仏（ナポレオン）より買収

フロリダ（1819）…スペインより買収

テキサス（1845）…メキシコより独立・併合

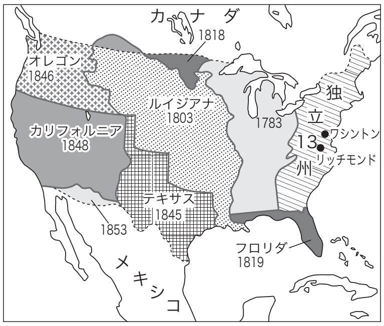
オレゴン（1846）…英とのオレゴン協定により併合

カリフォルニア…**アメリカ＝メキシコ戦争**（1846～48）に勝利・獲得

→太平洋岸到達・**ゴールド＝ラッシュ**（1848）で**フロンティア**進展

アラスカ（1867）…露（アレクサンドル２世）から買収

ハワイ（1898）…米西戦争の際に併合



アメリカ合衆国の領土拡大

西漸運動（西部開拓）…**フロンティア（辺境）**の西進　→　1890年頃に消滅

「マニフェスト＝デスティニー（明白な天命）」

南北戦争（1861 ~ 65）

・**北部**（商工業・産業資本家）

・**保護貿易（保護関税政策）・連邦主義・奴隷制反対・共和党**

・**南部**（農業・プランテーション経営）

・**自由貿易・州権主義・奴隷制推進・民主党**

・**奴隷制**

・反対派＝自由州（北部）　・推進派＝奴隷州（南部）

・『**アンクル＝トムの小屋**』（**ストウ夫人**．1852）

ミズーリ協定（1820）

・ミズーリ州は奴隷州，以後，北緯36度30分以北は自由州，以南は奴隷州

カンザス＝ネブラスカ法（1854）

・ミズーリ協定破棄，両地方が自由州か奴隷州かは住民が決定

・**民主党**に対抗して**共和党**が結成される（1854）

大統領選挙（1860）…**リンカン**（共和党）の当選・大統領就任

南部…**アメリカ連合国**（1861．首都リッチモンド．大統領ジェファソン＝デヴィス）の分離

→　**南北戦争**へ発展

南軍の優勢

北軍の巻返し

・**ホームステッド（自営農地）法**（1862）…西部による北軍支持

・**奴隷解放宣言**（1863）…南部の奴隷が対象．北軍支持

ゲティスバーグの戦い（1863）…北軍の勝利

・リンカン…『**人民の人民による人民のための政治**』（ゲティスバーグ演説）

北軍優勢　→　リッチモンド陥落（1865）

大陸横断鉄道（1869）

労働力として**移民**の増加（1840年代以降）

・アイルランド系，中国・インド系のクーリー（苦力）

アメリカ労働総同盟（AFL．1886）結成…サミュエル＝ゴンパーズ指導

〔6〕メキシコ

スペインに対する独立宣言・独立（1821）

テキサスの独立　→　米による併合（1845）

アメリカ＝メキシコ戦争（1846 ~ 48）　→　カリフォルニアなどの割譲

フアレス大統領

メキシコ内乱（1858 ~ 61）

仏（ナポレオン３世）は英西とメキシコ出兵（1861 ~ 67）

ディアス大統領（1876 ~ 80，84 ~ 1911）…独裁政権

メキシコ革命（1910 ~ 17）…ラテンアメリカ初の反帝民主革命

マデロ（自由主義者）…独裁政権打倒・大統領就任

サパタ（農民軍指導者）…土地改革などを主張

憲法制定（1917）

第21講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　19世紀のイギリスでは①産業資本家に有利な自由貿易政策が実現し，コブデン・ブライトらが参加した反穀物法同盟による運動の結果，②1846年に穀物法が廃止され，49年には③工場法も廃止され，また，1833年には④東インド会社の中国貿易独占権の廃止が実施された。

2　①アレクサンドル２世は②1861年に③農奴解放令を出し，農奴に人格的自由を認めた。しかし④フィンランドの反乱（1863年）後，皇帝は再び専制政治を強化した。

3　①サルデーニャ王位についた②ヴィットーリオ＝エマヌエーレ２世のもとで，自由主義者の③マッツィーニが首相となって工業化を推進し，ナポレオン３世と密約を結んで1859年に④オーストリアと開戦した。

4　①1861年３月にイタリア王国が成立し，ヴィットーリオ＝エマヌエーレ２世が王位に就いた。その後，1866年に②オーストリア領であった③ロンバルディアを併合し，④1870年にはローマ教皇領も占領して国家統一が実現した。

5　ビスマルクは南ドイツで有力なカトリック教徒を警戒し，①文化闘争を開始して②カトリック教徒を抑圧，③1878年には，皇帝狙撃事件をきっかけに社会主義者鎮圧法を制定して，④共産党を弾圧したが，他方では災害保険・疾病保険・養老保険などの社会保険制度を実施して労働者の統合を試みた。

6　アメリカは1803年①フランスからミシシッピ川②以西のルイジアナ（1800年③スペイン領からフランス領となる）を買収して領土を倍増した後，19年スペインから④テキサスを買収した。

7　1820年に，北緯36度30分以北には奴隷州をつくらないと定めた①ホームステッド法が結ばれた。しかし，②カンザス・ネブラスカの両准州が自由州となるか奴隷州となるかは住民の意志で決定するとの法律が③1854年に制定されると，奴隷制反対を唱える④共和党が結成され，奴隷制をめぐる南北の対立は決定的になった。

8　1863年，①ジェファソン＝デヴィスは南部反乱地域の②奴隷解放宣言を出し，内外世論の支持を集めた。そして同年の③ゲティスバーグの戦いに勝利をえ，65年，南部の首都④リッチモンドが陥落して南軍は降伏し，合衆国は再統一された。

解答

1　③→航海法　2　④→ポーランド　3　③→カヴール　4　③→ヴェネツィア
5　④→ドイツ社会主義労働者党　6　④→フロリダ　7　①→ミズーリ協定
8　①→リンカン